

## 令和 3 年度 会派議員派遣報告書

会 派 名	創志会
議 員 名	岡 富雄
議員派遣先名	議会委員会室及び会派室

### 派遣費用

科 目	支出額	摘 要
研修・研究費	30,000	研修・研究のため USB メモリー購入
研修・研究費	880	振り込み手数料
合 計		30,880 円

### 1 三原市での課題と派遣の目的（本市の現状と課題を明確に）

<p>本市は、年々人口が減少し活力が失われている。</p> <p>SDGs を理解することで、本市においても経済や環境、社会問題の総合的向上が実現するような施策を考える。</p>
---

### 2 実施概要 （1カ所目）

実 施 日 時	派 遣 先	議会委員会室及び会派室
令和 3 年 11 月 18・25 日 12 月 2・13 日の 4 日間	担 当 部 局	
報 告 内 容 ・ 所 感	<p>&lt;Part1&gt; SDGs の基礎解説</p> <p>SDGs とは、2015 年 9 月に国連の持続可能な開発サミットで採択され、「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、環境、社会問題の総合的向上が実現された未来への先駆者を目指し」、17 の目標、169 のターゲット、232 の指標が示された、2016 年から 2030 年までの 15 年間の目標である。</p> <p>経済、環境、社会問題等、自分たち個人の行動が世界と繋がっていることを学んだ。</p>	

報告内容・所感	<p>&lt;Part2&gt; SDGs カードゲーム体験</p> <p>2030 年の私たちの世界がどうなっているのかをシミュレーションするゲームだが、今回は USB メモリーでの研修のため実際には体験できなかった。</p> <p>ゲームを体験することで、世界とのバランスを意識することができるので、次回機会があれば体験したいと思う。</p> <p>&lt;Part3&gt; SDGs アクションで新型コロナウイルスを乗り越える</p> <p>温暖化ガス排出、大量生産、大量消費といった産業革命以降の人類の生き方そのものが問われている。</p> <p>平時に SDGs 対応ができていれば、次の感染症対策になる。世界の一部でも感染症が残ると世界が影響を受けることになる。</p> <p>世界は繋がっていることを理解した。</p> <p>&lt;Part4&gt; 持続可能な自治体経営のポイント</p> <p>自治体経営における SDGs は</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) トップマネジメント（首長＋議会）の重要性</li><li>(2) 従来の縦割り組織の限界</li><li>(3) 国内事情に閉じた思考の限界</li><li>(4) 民間・市民を本格的に巻き込む必要性</li></ul> <p>など、行政経営が本格的に変わる必要がある。</p> <p>SDGs に取り組むことで、2030 年までに 12 兆ドルの新たな市場機会が生まれると考えられている。多くの自治体が、すでに未来都市モデル事業に取り組んでいる。(2020 年度末までに 99 自治体)</p>
---------	---

市政に活かせること（まとめ）	<p>持続可能な市政・社会を構築していくためには、環境や経済、教育等の諸問題はすべて繋がっているので、個々に考えるのではなく、総合的に考えないと解決しない。そのためにはトップマネジメント（首長＋議会）の重要性を理解し、複数の専門分野を幅広く理解できるリーダーシップを持った人材を育成することや市民・企業を巻き込む体制づくりが大事である。</p> <p>議員・職員それぞれのレベルで研修・研究を行い、SDGsに関する事例の収集と組織横断的にできる組織と人材の醸成に努めるべきである。</p> <p>本市においても、議員も行政も今までのやり方を改め、縦割りの考えを是正し、総合的に考えて問題解決を図るべきである。また、すでに多くの自治体がすでに未来都市モデル事業に取り組んで、持続可能な社会を進めている。本市も早急にSDGsに取り組んでいくべきである。</p>
----------------	--

※ 施設先の写真・資料等を必ず添付すること。